

浙江の質の高い発展による共同富裕モデル 区の建設を支持することに関する意見

調査部アジア調査チーム研究員

劉家敏

03-3591-1384

jjamin.liu@mizuho-ir.co.jp

【要点】

- 中国共産党中央委員会・国務院は、2021年6月10日に共同で「浙江の質の高い発展による共同富裕モデル区の建設を支持することに関する意見」（中国語名「关于支持浙江高质量发展建设共同富裕示范区的意见」、以下「意見」）を発表した。
- 中国の1人当たりGDPは、2020年に10,438米ドルに達している。もっとも、省(直轄市・自治区)別にみると、最上位となった北京市は、23,905米ドルであるのに対し、最下位となった甘粛省は、5,218米ドルであり、地域格差が大きいと言わざるを得ない。1人当たりGDPが全国6番目(14,588米ドル)の浙江省で「共同富裕モデル区」の建設を推進するために発表されたのが、この「意見」である。同省が試行対象として選ばれた理由は、経済発展が全国をリードしていること、2020年に都市部1人当たり年間可処分所得が農村部の1.96倍であり、全国平均(2.56倍)よりはるかに低いこと、民間企業が比較的強く「共同富裕」の経済基盤が整っていること等が挙げられる。
- 「意見」では、「共同富裕モデル区」の建設に向けた6大取り組みが示された。具体的には、①共同富裕の物質的基盤の強化(自主的革新能力の向上〔浙江モデルの模索等〕、産業競争の新たな優位性の育成、経済循環の効率性向上、市場主体の活性化)、②所得分配制度改革の深化と家計部門の所得向上(質の高い就業の推進、所得水準の持続的向上〔政府・企業・家計部門間所得分配の最適化等〕、中所得者層の拡大、所得再分配制度の整備、社会還元奨励メカニズムの構築)、③公共サービスの都市農村間格差の縮小(都市農村間の基本公共サービスの均等化、都市・農村一体化発展の実現、住環境の持続的改善、社会保障ネットワークの強化、貧困者救助メカニズムの構築)、④新時代文化高地と豊かな精神文化の形成促進(社会文明のレベルアップ、優秀な伝統文化・革命文化・社会主義先進文化の伝承・普及の促進)、⑤美しく住みやすい生活環境の整備(高い水準の美しい浙江の建設、生産方式と生活様式のグリーン化〔生態系総生産計算体系の構築等〕)、⑥「楓橋経験」の活用による安心・安全な社会環境の整備(デジタル化を通じた政府のガバナンス能力の強化、「法治浙江」・「平安浙江」の全面建設)、である。

【構成(概要)】

「浙江の質の高い発展による共同富裕モデル区の建設を支持することに関する意見」

(中共中央・国務院)

成立日：2021年5月20日、発表日：2021年6月10日

1. 指導思想・推進原則・位置付け・発展目標：地域格差・都市農村間格差・所得格差問題の解決を攻める方向とし、農村・末端組織・経済発展に遅れがある地域・貧困層に重点を置いた政策支援で質の高い発展を追求しながら共同富裕を推進するとの指導思想の下、党のリーダーシップの全面強化・人民を中心とする理念・共同建設と共有・改革と革新・全体計画の重視を堅持することを推進原則とし、質の高い発展と高品質生活の先行区、都市と農村の協調的発展のけん引区、所得分配制度改革の試験区、文明・調和・美しいホームタウンの展示区と位置付け、2025年までに実質的な進展を遂げ、2035年までに更なる成果を収めた共同富裕の基本的実現を発展目標とする。
2. 共同富裕の物質的基盤の強化：自主的革新能力の向上(技術革新における浙江モデルの模索等)、産業競争の新たな優位性の育成(共同富裕の産業基盤の強化等)、経済循環の効率性向上(生産・分配・流通・消費を貫く良性的な循環の促進等)、市場主体の活性化(市場と政府の協調性強化等)。
3. 所得分配制度改革の深化と家計部門の所得向上：質の高い就業の推進(就業優先政策の強化等)、所得水準の持続的向上(政府・企業・家計部門間所得分配の最適化等)、中所得者層の拡大(行動計画の実施等)、所得再分配制度の整備(省から市・県への所得移転の調節力・正確性の向上等)、社会還元奨励メカニズムの構築(高所得・企業経営層の社会的責任の強化と社会貢献活動の奨励等)。
4. 公共サービスの都市農村間格差の縮小：都市農村間の基本公共サービスの均等化(包摂的かつ高い水準の公共サービスの提供等)、都市・農村一体化発展の実現(「新型都市化」と「郷村振興」の突合推進等)、住環境の持続的改善、社会保障ネットワークの強化、貧困者救助メカニズムの構築。
5. 新時代文化高地と豊かな精神文化の形成促進：社会文明のレベルアップ、優秀な伝統文化・革命文化・社会主義先進文化の伝承・普及の促進(大運河国家文化公園・大運河文化ベルトの建設等)。
6. 美しく住みやすい生活環境の整備：高い水準の美しい浙江の建設(国家生態文明試験区の建設促進等)、生産方式と生活様式のグリーン化(浙江の特色ある生態系総生産〔GEP〕計算体系の構築等)。
7. 「楓橋経験」^(注)の活用による安心・安全な社会環境の整備：デジタル化を通じた政府のガバナンス能力の強化、「法治浙江」・「平安浙江」の全面建設(法律関連の公共サービス体系の構築等)。
8. 保障措置：党のリーダーシップの全面強化、政策保障と改革権限移譲の強化、評価体系とモデル普及メカニズムの構築、中央が計画し、省が責任を担い、市・県が実施するメカニズムの構築。

(注)浙江省紹興市所轄の諸暨市楓橋鎮で党のリーダーシップ強化と末端組織の自主管理能力の向上による紛争解決で、社会の安定を保つモデルを指す。

* 中国語全文は、http://www.gov.cn/zhengce/2021-06/10/content_5616833.htm

から入手可能 (2021年7月28日アクセス)

以上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。